



日本ITU協会 研究会開催一覧 (2025年1月～3月)

ITU-R研究会	テーマ	概要	講師
第418回 2025年1月31日	ITU-R Study Group 4の活動状況 ーWorking Party 4Aにおける非静止衛星システムに係る検討を中心にー	ITU-R Study Group 4 (SG4) はアマチュアと科学関係以外の人工衛星を用いた電気通信を扱う研究委員会であり、最近の人工衛星の活用の高まりなどを受け、2027年の世界無線通信会議の多くの議題について検討を行うことになっている。また、従来人工衛星は、通信・放送分野ではBSやCS放送のように静止衛星を放送に使うことが比較的一般的であったが、近年非静止衛星コンステレーションを利用したサービスが世界的に開始されるなどの動きがあり、SG4でもそれに対応するための検討等が行われてきている。本講演では、SG4におけるこれまで行われた非静止衛星システムに関する検討について概説し、現在の検討内容について紹介する。	スカパー JSAT株式会社 宇宙事業部門 宇宙技術本部 電波業務部 専任マネージャー 河野 宇博氏
第419回 2025年2月20日	AWG (APT Wireless Group) の活動状況紹介	AWGは国際電気通信連合 (ITU) の地域的電気通信機関であるアジア・太平洋電気通信共同体 (APT) に設置された無線グループです。AWGでは、新しい無線アプリケーションの利用促進、デジタルによるシステム融合時代に対応するためのAPT地域における無線通信システム及びサービスに関する調和の取れたビジョンの形成の促進を目的に、新技術について議論し、周波数共用を検討、議論する常設の場を提供しています。AWGは現在、周波数調和、IMT、地上系、宇宙航空海上系の4つのワーキンググループ (WG) 構成で議論を進めております。講演者はこのうち、地上系のWG議長を務めており、地上系の固定無線、レーダ、ITS、ワイヤレス電力伝送、鉄道無線、無線LAN等の議論を取りまとめ、AWG勧告、レポートを作成しています。本講演では、AWGの概要 (背景、沿革、目的、構成) を説明するとともに、主に地上系WGにおける最近のトピック、成果を説明します。	三菱電機株式会社 山崎 高日子氏
第420回 2025年3月27日	O-RAN ALLIANCEによるオープンRAN標準化の概要	本講演では、O-RAN ALLIANCEの成り立ちや概要、主要な検討内容についてご紹介いたします。O-RAN ALLIANCEは、2018年にxRAN ForumとC-RAN Allianceが統合されて発足した組織であり、通信業界におけるオープンかつインテリジェントなRAN (Radio Access Network) の推進を目指しています。具体的には、オープンインタフェースの標準化、RAN機能の「CU (Central Unit)」 「DU (Distributed Unit)」 「RU (Radio Unit)」 への分割、AI/MLを活用したインテリジェントなネットワーク制御、そしてネットワーク管理及びオーケストレーション (SMO) の進化等について触れます。また、最新のトピックとして、6Gに向けた取組み、3GPPとの連携、相互運用性の検証活動についてもご説明いたします。	株式会社NTTドコモ RAN技術推進室 無線方式担当課長 安藤 桂氏

ITU-T研究会	テーマ	概要	講師
第571回 2025年1月24日	WTSA-24をもって 退任された議長・ 副議長の講話 (その1) 2講師	2024年10月にインド ニューデリーで開催されたITU世界電気通信標準化総会 [WTSA-24] をもって退任された議長・副議長4名から2名ずつ2回に分けて、担当したSGにおける標準化活動 (ITUでの活動、国内での活動等) をベースに、 ・頑張ったこと、やって良かったこと ・失敗したと思うこと、やり残したと思うこと ・これからの人に是非やってもらいたいこと、これだけは気を付けておくべきこと 等々、よもやま話的にお話しいただけるようお願いしています。	前ITU-T SG5副議長 NTT グリーン&フード 株式会社 取締役CTO 工学博士 高谷 和宏氏 前ITU-T SG17副議長 株式会社KDDI総合研究所 リスクマネジメント・ DX推進部長 工学博士 三宅 優氏

ITU-T研究会	テーマ	概要	講師
第572回 2025年2月27日	マルチメディア、コンテンツ配信及びケーブルテレビの技術に関する標準化活動動向について —新設ITU-T SG21の現在と今後に向けて—	2024年10月に開催された世界電気通信標準化総会（WTSA-24）にて、ITU-T SG9とITU-T SG16の統合が承認され、ITU-T SG21が新設されました。2025年1月にSG21の第1回会合が開催され、SG21内の検討にかかる新体制と検討課題の割り振りが承認されました。 本講演では、2つのSG統合による変革と継続、今後の課題再編について概要を説明します。さらに、勧告H.266/VVCの後継となる次世代映像符号化方式の勧告化作業開始に向けた動向、メディア真正性（Media Authenticity）の議論状況、メタパースの標準化動向についても紹介します。	KDDI株式会社 兼 株式会社KDDI総合研究所 先端技術統括本部 先端技術企画本部 標準化戦略部 兼 KDDI総合研究所 XR部門 先端映像通信グループリーダー [ITU-T SG21 副議長] 河村 圭氏
第573回 2025年3月17日	WTSA-24をもって 退任された議長・ 副議長の講話（その2） 2講師	2024年10月にインド ニューデリーで開催されたITU世界電気通信標準化総会 [WTSA-24] をもって退任された議長・副議長4名から2名ずつ2回に分けて、担当したSGにおける標準化活動（ITUでの活動、国内での活動等）をベースに、 ・頑張ったこと、やって良かったこと ・失敗したと思うこと、やり残したと思うこと ・これからの人に是非やってもらいたいこと、これだけは気を付けておくべきこと 等々、よもやま話的にお話しいただけるようお願いしており、今回は第2回目になります。	前ITU-T SG9議長 KDDI株式会社 先端技術統括本部 先端技術研究本部 本部長 工学博士 宮地 悟史氏 前ITU-T SG16副議長 沖電気工業株式会社 社会インフラソリューション 事業部 マルチメディアネットワーク部 映像配信事業責任者 工学博士 山本 秀樹氏

情報通信研究会	テーマ	概要	講師
第132回 2025年2月21日	CES報告と米国ICT 業界2025年の展望	ラスベガスで例年開催されるCESは、世界のICT景気を占う重要なイベントと言える。過去2年、パソコンやスマホでのチャットボット利用が拡大する中、2025年はNvidia社が基調講演を行うなどOn-Board Autonomy系AIが目玉だった。 一方、設備投資のピークを過ぎ、米国の通信業界は5Gについて厳しい評価を進め、5Gアドバンスにおける新サービスの模索に苦慮している。その背景には生成AIの急拡大によるクラウド事業者とのサービス連携が見えないからだ。2025年、米通信業界はクラウドファイケーションを経て、FWAやAPI、NTN/D2Dサービスなどの事業貢献度を見定める年になるだろう。今回は、CESの報告とともに、2025年の米通信業界を生成AIを切り口に展望してみたい。	ICTコンサルタント Aerial Innovation LLC. CEO 小池 良次氏

ITUが注目しているホットピックス

ITUのホームページでは、その時々ホットピックスを“NEWS AND VIEWS”として掲載しています。まさに開催中の会合における合意事項、ITUが公開しているICT関連ツールキットの紹介等、旬なテーマを知ることができます。ぜひご覧ください。

<https://www.itu.int/en/Pages/default.aspx>